

ブルム社製フラップステー アベントスHL 取扱説明書

この取扱説明書には、ブルム社製フラップステー アベントスHL をご使用いただく際にお守りにならないと人身事故や家財の損害に結びつくものをまとめて記載しております。

安全に関する重要な内容ですので必ず守っていただき、必ずエンドユーザーの方にも表示・警告して下さい。

なお、この取扱説明書によらないご使用の場合は弊社の品質保証の対象外となります。また、この内容が表示・警告されなかったことで発生した損害につきましては責任を負いかねます。

1. キッチンの設計上の注意

- 1.ブルム社製フラップステー アベントスHL は扉を開けるときや閉まる時、扉が隣接するキャビネットや天井に接触しないように十分なクリアランスをとって下さい。隣接するキャビネットや壁との間には最少5mmのクリアランスをとってください。
- 2.ブルム社製フラップステー アベントスHL は扉の重さやキャビネットの高さに応じて使用するリフトメカやアームが異なります。必ず所定の物を使用してください。
- 3.ブルム社製フラップステー アベントスHL の対応できるキャビネット幅は450mm～1800mm、キャビネットの高さは最大300mm～580mmまでです。また、この範囲内でも、扉とハンドルの重さによっては、使用できないことがあります。必ずカタログで、使用可能範囲内かご確認の上使用して下さい。
- 4.ブルム社製フラップステー アベントスHL の天板、背板の厚みは16mmとしてください。
- 5.ブルム社製フラップステー アベントスHL 本体リフトメカのネジは4×35mm以上のネジで所定のネジ穴5ヶ所を止めてください。
- 6.ブルム社製フラップ金具 アベントスHL の前板取付具は3.5×15mm以上のネジで扉の所定のネジ穴4ヶ所を止めてください。
- 7.前板取付具の取付位置はカタログや取付説明書の指示通り正確な位置に止めてください。
- 8.ブルム社製フラップステー アベントスHL 使用の前提となる場所はキッチンなどの室内です。戸外や浴室では使用できません。また屋内用フラップ扉付家具以外には使用できません。
- 9.扉を開閉する時にキャビネットがバランスをくずし倒れる可能性があります。施工時には、必ずキャビネットを固定するなどの対策を施してください。
10. 建築物の引渡し前にホルムアルデヒドや閉鎖空間での湿気等の特別の原因で発生した錆につきましては、責任を負いません。
11. キッチンでの使用上の注意にもかかわらず、調味料や洗剤等が表面に付着したままになっていた事により発生したと推定される錆については責任を負いません。

2.取り付け上の注意

1. リフトメカは側板の先端及び天板からカタログの指示どおりに取り付けてください。
2. 底板、背板の厚みは 16mmとしてください。
3. キャビネットへの取り付けは、必ず取付説明書を熟読の上、注意事項を遵守し、指示通りの順番で行ってください。
4. アベントスHL をキャビネットに取り付けた後は必ず何度か開閉してみて正確に取り付けられているか、がたつきが無い、異音がないかを確認して下さい。正確に取り付けられていないと使用中に扉が外れケガをするおそれがあります。
5. アベントスHL のアームはリフトメカに取り付けた後下へ押し、跳ね上がって怪我をしたり、扉やキャビネットを傷つけることがあります。扉を取り付けるまでは、アームを下げないで下さい。
6. アベントスHL のレバーアームをリフトメカに取り付けた後数回引いて外れないことを確認してください。
7. アベントス HL には扉がゆっくり静かに閉まるブルモーションが内蔵されています。もしブルモーションが効かない場合はリフトメカに付いているネジを専用ドライバービットかポジ2ドライバーで回して調整してください。なお、ブルモーションは扉の重さや閉める速度によって効き具合に違いが出てくる場合があります。
8. アベントスHL は取り付け後、扉を持ち上げて、扉が自然と上がった、下がったりしないことを確認してください。扉が上に跳ね上がる場合は調整ネジを左へ回してバネを弱くし、扉が下がる場合は調整ネジを右へ回してバネを強くしてください。
9. バネの調整をする時は丈夫な台や脚立を使って体のバランスを維持し、足元を確認してください。
10. リフトメカ用のカバーを外すときは、指を傷つけないように注意して下さい。
11. アベントスHL には必ずスタビライザーが必要です。アームの受け具に入れてドライバーでしっかり止め、がたついたり、外れたりしないことを確認してください。また、キャビネット幅 1219mm以上の場合は2本のスタビライザーをスタビライザー連結具でつないでください。
12. 取り付けの際使用する木ネジは必ず木部の強度にあったトルクで締めてください。トルクが強すぎたり、廻し過ぎるとネジの保持力が低下し扉が落下し事故の原因となります。各取り付けねじの外れによる事故については保証の範囲外です。
13. 木部は必ず十分な引き抜き強度のあるものを使用して下さい。
14. 扉を開閉する時にキャビネットがバランスをくずし倒れる可能性があります。施工時には、必ずキャビネットを固定するなどの対策を施してください。
15. 建築物の引渡し前にホルムアルデヒドや閉鎖空間での湿気等の特別の原因で発生した錆につきましては、責任を負いません。

3.エンドユーザーの方への取扱注意事項

1. 警告

ブルム社製フラップステー アベントスHL は、ブルモーションを内蔵しておりますが、扉を開閉する時は指や体などを、扉とキャビネットの間や、扉の間に挟まないように、充分注意して下さい。ケガをするおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

2. 警告

扉や取っ手及びスタビライザー（左右本体連結金具）にぶら下がったり、体重をかけたりしないで下さい。扉やキャビネットが落下してケガをしたり、床などを傷つけるおそれがあります。特にお子様にはご注意ください。

3. 警告

長年の使用で扉がガタついている時は、カバーを外しリフトメカ部の取り付けネジを締めなおして下さい。扉が落下してケガをしたり、床を傷つけるおそれがあります。リフトメカ用のカバーを外すときは、指を傷つけないように注意して下さい。ネジを締め直した後は必ず何度か開閉してみて正確に取り付けられているか、がたつきが無い、異音がないか確認して下さい。正確に取り付けられていないと使用中に扉が落下してケガをするおそれがあります。

4. 警告

長年の使用で扉が下がる場合はリフトメカに付いている調整ネジをポジ2ドライバーで右へ回してバネを強くしてください。扉を約90°開けて、扉が自然と上がった、下がったりしないことを確認してください。

バネの調整をする時は、リフトメカ用のカバーを外すときは、指を傷つけないように注意して下さい。丈夫な台や脚立を使って体のバランスを維持し、足元を確認してください。扉が落ちてケガをしたり、床を傷つけることがあります。

5. 警告

必ず扉の取っ手部を持ってやさしく開閉して下さい。扉の上部や下部を持って開閉すると、指などを挟みケガをする事があります。

6. 警告

扉を開閉する時は、隣や対面するキャビネットや壁、人体などに当てないよう気を付けてください。扉や取っ手等に傷がついたりケガをすることがあります。

7. 警告

扉は全開したら、それ以上は無理に持ち上げないで下さい。金具や扉が外れたり破損するおそれがあります。

8. 警告

扉を開閉する時には転倒しないよう体のバランスを保つようにしてください。

9. 警告

扉に衝撃を与えないで下さい。扉が破損して落下してケガをしたり、扉やキャビネットに傷が付いたり変形するおそれがあります。

10. 警告

扉やアベントス金具を分解したり改造しないでください。扉が外れてケガをするおそれがあります。

11.警告

アベントスのアームやスタビライザーを押したり、引いたりまた、リフトメカから外したりしないでください。アームが跳ね上がってケガをしたり、家具を傷つける恐れがあります。

12.注意

使用の前提となる場所はキッチンなどの室内です。戸外や浴室では使用できません。

13.注意

お手入れの際は柔らかい布でからぶきして下さい。タワシなどは使用しないで下さい。洗剤、ワックス、漂白剤、硫酸、塩酸等の酸類、シンナー、アルコール、アセトン、ペイント除去剤などの溶剤、アルカリ類は絶対に使用しないで下さい。変色や錆の発生、光沢がなくなる等のおそれがあります。

14.注意

市販のシンクのゴミカゴ用ヌメリ取り剤は塩素ガスを発生させ金具が錆びる場合があります。使用しないで下さい。